



#beORANGE

【10.23】高知市（潮江地区）にて オレンジフラッグ贈呈式・掲出イベントを開催！

— 津波防災プロジェクト「#beORANGE in 高知」 —

一般社団法人防災ガール（代表理事：田中美咲 以下、防災ガール）は、日本財団（東京都港区）「海と日本プロジェクト」の一環として展開する津波防災プロジェクト「#beORANGE（ハッシュビーオレンジ）」における高知県・高知市でのイベントを、2016年10月23日（日）に開催いたします。

■「#beORANGE」プロジェクトとは <http://beorange.jp/>



「南海トラフ地震」による被害が想定される各地域の「津波避難ビル・タワー」をオレンジの旗で可視化し、津波防災をもっと身近なものにする、津波防災プロジェクトです。2016年は愛知県・静岡県・高知県にて展開。本年の最終イベントが高知市・潮江地区となります。

高知県高知市
2016年10月23日（日）

愛知県田原市
2016年8月23日（火）

静岡県下田市
2016年9月3日（土）・4日（日）



市長へのオレンジフラッグ贈呈式
（実施済）



海の祭典での津波避難訓練
（実施済）

「#beORANGE in 高知」では、

「#beORANGE in 高知」では、現地で活動する防災組織への「オレンジフラッグ贈呈式」と潮江地区内最大49ヶ所でのオレンジフラッグの「掲出イベント」を同時開催いたします。



潮江に住む人々の避難行動を加速させるために。

オレンジフラッグ贈呈式

日時：2016年10月23日（日）午前10:00～10:45（受付開始：09:45～）

場所：高知市青年センター（アスパルこうち）玄関前 特設スペースにて
〒780-8010 高知県高知市棧橋通2丁目1-5 0

当日のタイムスケジュール（内容の一部は変更する場合があります。）



10:00 ～ 10:10

10:10 ～ 10:15

10:15 ～ 10:20

10:20 ～ 10:25

10:25 ～ 10:45

ご挨拶・#beORANGEについてご紹介

高知市 代表者 ご挨拶

贈呈式

防災ガール代表田中美咲より、
潮江地区で活動する自主防災組織（代表 田中昭久氏）へ
計49本のオレンジフラッグを贈呈いたします。

地域のオレンジフラッグに関するご紹介
質疑応答 等・閉式

主催：#beORANGE 高知実行委員会 共催：一般社団法人防災ガール、日本財団「海と日本プロジェクト」 後援：高知県、高知市

居住地域の「津波避難ビル」を知ってもらうために。

オレンジフラッグ掲出イベント

日時：2016年10月23日（日）午前9:00～13:00（終日掲出/常設の箇所）

地域：潮江地区内全域にある各津波避難ビル

掲出数：最大49箇所



南海地震による浸水想定について、2016年9月に高知市が実施・発表した認知度調査※によると、「知らない」と答えた人は4割と、まだまだ低い現状があり、地域の課題となっています。

※出典：高知新聞「南海トラフの長期浸水想定を4割が知らず 高知市で意識調査」

<https://www.kochinews.co.jp/article/46139/>

23日当日、緊急時の一次避難先となる「津波避難ビル」に「オレンジフラッグ」を掲げることで、自身の地域にある津波避難ビルを確認し、記憶に留め、記録に残せる形にすること。そして、災害発生時の避難行動を慌てず、正しく取ることができるようにすることが、本イベントの主な目的となります。



オレンジフラッグの掲出交渉



高知市・各自主防災組織とのmtg



市街地でのポスター掲出活動

最新の活動状況は、#beORANGE Facebookページにて掲載しています。是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/hashbeorange/>



■「#beORANGE」実施団体：防災ガールについて

2013年8月設立、2015年3月11日に法人化。
「防災をもっとオシャレでわかりやすく」をコンセプトに、今後起きうる災害に向けて防災を広める、
全国・海外にいる20～30代の防災意識が高い女性を中心に構成されたソーシャルスタートアップ。
「#beORANGE」プロジェクトは、防災ガールが日本財団との共催事業として展開する
津波防災の普及プロジェクト。地方自治体（愛知県田原市、静岡県下田市、高知県高知市）との連携を通じ、
「南海トラフ巨大地震」を想定した津波防災の普及・浸透を図る。

